第五号書式

（表）

第　　号

歯科医師法第７条の３第２項の規定による身分証明書

写 真	官　職 氏　名 年　月　日

厚生労働大臣　　印

（裏）

歯科医師法（抜粋）

第７条の３　厚生労働大臣は、歯科医師について第７条第２項の規定による処分をすべきか否かを調査する必要があると認めるときは、当該事案に関係する者若しくは参考人から意見若しくは報告を徴し、診療録その他の物件の所有者に対し、当該物件の提出を命じ、又は当該職員をして当該事案に関係のある病院その他の場所に立ち入り、診療録その他の物件を検査させることができる。

２　前項の規定により立入検査をしようとする職員は、その身分を示す証明書を携帯し、関係人の請求があったときは、これを提示しなければならない。

３　第１項の規定による立入検査の権限は、犯罪捜査のために認められたものと解してはならない。

第３１条の２　次の各号のいずれかに該当する者は、５０万円以下の罰金に処する。

一・二（略）

三　第７条の３第１項の規定による陳述をせず、報告をせず、若しくは虚偽の陳述若しくは報告をし、物件を提出せず、又は検査を拒み、妨げ、若しくは忌避した者

第３１条の３　法人の代表者又は法人若しくは人の代理人、使用人その他の従業者が、その法人又は人の業務に関して前条第三号の違反行為をしたときは、行為者を罰するほか、その法人又は人に対しても同条の罰金刑を科する。